

再発鼠径ヘルニアに対する治療戦略

1. 研究の対象

2012年11月～2018年11月に当院で再発鼠径ヘルニアの診断で手術をした症例

2. 研究目的・方法

研究目的：当院における再発鼠径ヘルニアに対する手術術式を検討し、その有用性を明らかにすること

3. 研究に用いる試料・情報の種類

方法：再発鼠径ヘルニアに対して予定手術を施行された症例を抽出し、下記項目について検討する。

収集するデータ：

患者情報：手術時年齢、性別、症例識別番号、前回手術法、前回使用されたメッシュの種類、再発形式、再発までの期間、手術法、手術時間、出血量、合併症、入院期間、術後再発の有無等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

済生会熊本病院

熊本市南区近見 3-5-1

TEL:096-351-8000（代）

研究責任者：外科 医長 松本 克孝

以上